



地域限定の情報紙

白石東地区限定の情報紙「白石東まちづくり通信」を平成17年8月より発行しています。

本紙は、白石東地区まちづくり協議会が編集局になって地区内を取材し、年3回発行する予定です。みなさんも身近な話題をどしどしお寄せ下さい。スタッフが取材に参加します！

みんなであそぼう！at白石南公園

今年の「みんなであそぼう！at白石南公園」は猛暑に襲われ、保育園や幼稚園の子どもたちは、一部しか参加することができませんでした。ステージの発表もなくちょっと淋しいイベントになってしまいました。

参加してくれた子どもたちには、「ヨーヨーすくい」や「お水ちょろちょろ」「せんたくごっこ」など、水を使う遊びが人気だったようです。「しろっぴー」も来てくれていたのですが、暑さでグロッキー。一步も外に出ることは出来ませんでした。

そんな中、東白石中学校の学生が、今年もボランティアで大活躍でした。

小学生と一緒に遊んだり、準備や後片付けも汗をかきながら頑張っていました。本当に感謝の気持ちでいっぱいでした。

もちろん、町内会の役員や老人クラブの方々にも参加していただき、熱中症になることもなく最後まで活躍してくれました。

「みんなであそぼう！at白石南公園」は、幼児から大人まで世代を超えてみんなで楽しむというイベントですので、そういう意味では良かったと思います。

来年も、是非多くの方々に参加してくれるよう願っています。

【東海林】



JAICA国際交流

恒例となった国際交流フェスティバルは8月31日（土）、好天に恵まれ華やかに開催されました。

時が流れるほどに、メインステージから奏でる南国特有の情熱的なリズムは、しっかり参加者の心に溶け込み会場全体が踊りの場と化すひと時もありました。笑顔、笑顔で溢れた会場では、子供から大人まで素晴らしい時間を共有したことと思います。素敵な余韻を残し、大きな拍手で閉幕を見守りました。 【市橋】



白石東地区健康まつり

9月26日（木）、節目となる第10回白石東地区健康まつりが開催されました。

スタッフを含め156名の参加があり、とても賑やかなお祭りとなりました。

例年同様に健康測定や健康相談、体操や配食試食の健康に関するコーナー、詐欺被害撲滅の啓蒙、PRコーナーとして白石警察署の参加があり、高齢者の安全な生活を考えた取り組みでした。

喫茶コーナーでは、地域の元気になれるサロンや施設を華やかに紹介！どのコーナーも多くの参加者に立ち寄っていただき、会場内はたくさんの笑顔と元気な声でいっぱいとなりました。

参加者からは、「来年来て測定結果を見比べるのが楽しみ」「地域にあるサロンの活動がわかったので、行ってみたいと思った」「体操がとても楽しかった」「来年も楽しみにしています」など様々な感想をいただきました。

今後も、地域の皆様が健康で明るく暮らせるよう、白石東地区町内会連合会をはじめ、地域の様々な団体と連携しながら健康まつりを盛り上げていきたいと思っております。

【白石区介護予防センター本通 尾崎】



シルバーエイジ交通安全教室

10月24日（木）、白石東地区まちづくり協議会が主催し、「交通安全実践会」及び「交通安全母の会」の協力のもと、シルバーエイジ（高齢者）交通安全教室が開催されました。

この交通安全教室は、交通事故に遭わないよう、交通安全の意識を高めていただくために毎年開催しております。今回は81名のシルバーエイジの皆さんが参加されました。

白石警察署交通第一課企画・規制係長の道見様から講話をいただき、歩行者の車道横断は、多少遠回りでも横断歩道を渡ること、又これからは、日一日と日没が早まるので夕方の外出については、特に明るめの衣服を着用するか、夜光反射材を身に着けることで自分の存在を認識してもらうことが有効であるとお話がありました。

「高齢者の自転車と歩行～立場がかわれば気も変わる～」のDVD上映があり、参加者は楽しみながら交通ルールの再認識と交通安全に対する意識が高まったのではと思います。みんなで交通ルールとマナーを守り、交通事故防止に努めましょう。

歩行者も無事故、無違反で！

【中島】



パトライト作戦交通街頭啓発活動

初めての試みとして、夏の交通安全運動の期間〔7月11日（木）から20日（土）までの間〕に合わせ7月11日（木）午後5時半から30分間程度、パトライト作戦交通街頭啓発活動を実施いたしました。

札幌方面白石警察署交通第一課からの協力依頼で、薄暮時の交通安全についての啓発活動でした。

地域安全活動の一環として、青色回転灯装備車3台を含め、警察車両（赤色回転灯）、道路維持者（黄色回転灯）と一緒に参加しました。

実施場所は、国道12号線本通21丁目、ベルコ大谷地駐車場で、各車両一斉に回転灯を照らし交通安全についての啓蒙し、注意喚起をしたところです。

啓発活動中は、急にスピードを落としたりする車があり、一定の効果は上がったように見られました。

参加された3町内会の青パト隊員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

札幌方面白石警察署交通第一課より、今後について秋にも予定しているため、協力願いたいとのことでした。

【道塚】



秋の移動天文台

白石東地区青少年育成委員会の秋の行事「秋の移動天文台」が10月27日（日）夜、大谷地小学校のグラウンドで開かれました。

この行事は昨年大好評だった「夏の移動天文台」に続く第2弾で、札幌青少年科学館に移動天文車と天文指導員を派遣して頂き秋に見られる星座をはじめ星雲や星団などを、天文台用大型望遠鏡搭載の天文車と小型望遠鏡7台で観察するものです。

この日は星を見るのには申し分の無い空で、地域の方々80名ほどが参加して、秋の星座の話聞きながら望遠鏡で星の観察をしました。

いつもなにげなく見ている星にも名前があり、その星と星を結んで星座となり物語もあることに夢ありロマンありで、子どもから大人までもが天文指導員の話に熱心に聞いていました。

また、移動天文車「オリオン2号」で見せて頂いた星の輝きは美しくとても感動しました。この行事で、星や宇宙に興味をもつ子ども達が増えてくれると嬉しいです。

【阿部】



白石東地区マラソン大会

新緑の中、第28回白石東地区マラソン大会が、7月7日（日）に大谷地冒険公園を発着とした「白石ころーど」で開催されました。

出場選手は、9町内会より小学生男女から、一般男女合わせて40名の選手が健脚を競いました。

小学生男子の部では、少年野球のチームに所属する子供たちが、練習の一貫として参加され、大きな声援を受けておりました。

大会運営は、各町内会長をはじめ、スポーツ推進委員、体育スポーツ振興会役員、青少年育成委員会役員、参加選手の保護者の皆さんや、白石東地区交通安全実践会などの協力のもと実施されました。

会場として白石ころーどを使用することから、自転車走行の方やランニングの方、ウォーキングをしている方などが利用しており、出場選手との接触がないよう、安全確保等のために走路員として協力願いました。

競技中に、「邪魔だ」とか「何やっている」等々の心無い言葉を浴びせられつつ、「マラソン大会です」「安全走行をお願いします」と毅然と答える姿も見られました。

閉会式は、クラス別の入賞記念品や参加賞を受け取り、9月29日（日）に開催される白石区民ころーどふれあいマラソン大会の案内をし終了いたしました。【長井】



白石東地区少年野球大会

連日30度を超える中、第28回白石東地区少年野球大会が7月28日（日）に白石東公園で開催されました。

3チームによるリーグ戦で、優勝は栄通17丁目町内会チーム、準優勝は大谷地第一町内会チーム、第3位が白樺自治会チームでした。3チームの実力差があったのか、大差での結果でした。

表彰式では、団体賞と個人賞の表彰があり、敢闘賞や努力賞ではピカッと光るプレーが見られた選手、日頃から努力した選手が選ばれました。

大会開催に当たりまして、参加チームの保護者の皆さんには、早朝より会場設営や選手紹介等の運営などにご協力をいただきお礼申し上げます。

閉会式では、秋季新人戦大会を10月5日（土）に開催する旨の説明を行い、活躍を期待し終了いたしました。【長井】



白石東地区秋季グランドゴルフ大会

天気予報が目まぐるしく変わる中での大会でした。

好天や、降雨などで公園の芝も元気にのび、前日に除草が終わり、第37回白石東地区グランドゴルフを楽しむ会が9月8日（日）開催されました。

大会当日は、風が舞っている中で、セットしたホールポストが倒れ、低くしたり、倒れるたびに役員が飛んでいきセットするという状況でした。8町内会より49名の参加がありました。

参加者最高齢は、89歳の女性で、元気な姿を見せておりました。難コースを攻略し、自慢げに話されたり、ホールインワンで歓声が上がったり、楽しいひと時であったように見られました。

女子の部では80歳の方が3ホール62で初優勝でした。

初めて参加し、楽しかったと言っていたいたり、次回も参加したいと話されたり、地域全体での交流の輪が広がってきている感じを受けました。

今後も楽しみながらの健康づくりを進めてまいりたいと思います。 【長井】



白石東地区少年野球秋季新人戦大会

台風18号から変わった温帯低気圧の影響で、大会の開催判断に迷った秋季新人戦でした。

天気予報では午前中曇りであり、持ちそうとの判断から第25回白石東地区少年野球秋季新人戦大会が10月5日（土）に白石東公園で開催されました。

大会は、3チームによるリーグ戦で開催されました。

グラウンド整備等は、監督・コーチ、保護者の皆さんで見事に出来上がりました。

登録選手は、小学校1年生から5年生までで、5年生の多いチーム、各学年バランスの取れたチーム、登録ぎりぎりのチームとそれぞれでした。

試合開始より霧雨状態の中、3試合とも競った試合でチャンスに一本出れば逆転もあり得る内容でした。

ライナーをナイスキャッチしたり、湿ったグラウンドの影響かバウンドが間に合わずエラーをしたり、濡れたボールでストライクが入らなかったり、ハラハラ、ドキドキしながらその様子を思い出すと、なんと可愛いのでしよう。

悪条件の中でも、一生懸命白球を追う姿に拍手です。

対戦成績

栄通17丁目町内会 8対2 白樺自治会

白樺自治会 2対6 大谷地第一町内会

栄通17丁目 8対5 大谷地第一町内会

成績は、優勝 栄通17丁目町内会チーム

準優勝 大谷地第一町内会チーム

第3位 白樺自治会チームでした



この子達の将来が楽しみです。

【長井】



白石こころーどモザイクタイルアート 11年間の思い出

平成21年（2009）～令和元年（2019）

今から11年前、白石こころーどモザイクタイルアートが始まりました。

当時のサイクリングロードトンネル内には、落書きが多く、その防止手段として、北星大学付近でタイルアートを制作すると知り、作品を見学し、平成21年10月に作業は始まりました。

しかし、トンネル内は水はげが悪く、下部にタイルを貼っても、翌朝には全部のタイルが落ちていたという状況の中、トンネル内では体の冷えと重労働で大変なところに頭を突っ込んでしまったと思ったものです。そんな状況の中でも、近隣の方からの差し入れや応援の言葉に心温まり、原田ミドー先生のご指導のもと、素敵なタイルアートが完成し、ここに関わった全員が達成感を感じることができたのではないのでしょうか。

1か所のトンネルを2年がかりで完成させたところや長さ20mもある南郷通16丁目のトンネルのように、3年がかりで制作したところもあります。平成21年に開校100周年をむかえた大谷地小学校では、5年生の書いた文字による校歌や歴史が作品になり、それ以降毎年参加してくれることになりました。平和通小学校や東白石小学校の児童も参加し、子どもたちにとっても良い経験になったと思います。

一方で、作業が邪魔だといった罵声や工具一式の盗難、自転車の衝突事故など悲しい事件・事故がありましたが、原田ミドー先生の全面的な協力とご指導、町連あげての安全面の配慮により、11年間に及ぶ長い作業を終了することが出来、心より感謝申し上げます。

さらに、タイルアート制作に関し、札幌市さぽーとほっと基金の活用や協賛して下さった洋菓子「きのとや」様からの寄付で、タイルアート事業が無事完成できましたことに感謝とお礼を申し上げます。

最後に、この11年間でタイルアート制作に携わって下さった道塚勝美さん、飯田武夫さん、神野清さん、平賢二さん、平詔子さん、塩崎さん、そして私に白石東地区まちづくり協議会より感謝状が贈呈されました。

また、白石区長より彫刻家の原田ミドーさん、白石東地区まちづくり協議会にそれぞれ感謝状の贈呈がありました。

たくさんの方々に感謝を申し上げ結びといたします。

【中村】



編集委員

市橋〔まち協〕・長井〔体振〕・石山〔まち協〕

取材スタッフ

道塚〔まち協〕・中村〔まち協〕・東海林〔まち協〕・中島〔まち協〕・

阿部〔育成〕・尾崎〔介護予防〕

お問い合わせ 「白石東地区まちづくり協議会」

スタッフ

〒003-0026 札幌市白石区本通18丁目南2-6 白石東まちづくりセンター内

募集

TEL:011-862-0813 FAX 011-862-8694 (休館：土・日・祝日)